

不良を出さない・作らせない 生産体制の実現

～すぐに使える、効果が出せる実践型アプローチ～

開催日時	2024年 6月20日(木)～21日(金)	東京会場	各回とも2日間 10:00～16:30
	2024年12月12日(木)～13日(金)	東京会場	
対 象	【部門別】・工場長、製造部門のマネジャー、リーダー、スタッフ ・品質保証部門の責任者、マネジャー、スタッフ、新たに品証部門に配属になった方 ・生産革新の責任者、KAIZEN × IoT/AIを推進したい方		
	【要望別】・短期間に確実に不良をゼロにしたい方 ・「なぜなぜ分析」では納得いく結果が得られず、代わりにするツールが欲しい方 ・ポカミスへのAIの適用を知りたい方 ・サプライヤーの品質、海外工場の品質を向上したい方 ・異物、ポカミス、キズ不良に悩んでいる方 ・品質改善、品質管理、品質保証を体系的に学びたい方 ・現場のモラル(やる気)を上げたい方、理想の監督者を育てたい方		
講 師	(株)ロンド・アプリウェアサービス 中崎 勝 氏 代表取締役社長 大谷 みさお 氏 標準化専任講師		
	参加料(税込)	法人会員：115,500円/1名 会 員 外：126,500円/1名	※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。) ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。 https://www.jma.or.jp/membership/ ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのポイント

不良ゼロは実現可能です。本セミナーでは講師の長年の経験から生み出した考え方と進め方を体系化したツールを紹介します。
このツールは、実際にコンサルティングに使っているものであり、スピーディーに効果を出すことができます。
「不良ゼロの9原則」では、不良の要因を71、対策は55と明確にし、不良をゼロにするために基本的な考え方、進め方を説明します。
「異物ゼロへのアプローチ」は、異物の経験則、異物不良発生メカニズム、ゼロにする具体的な方法を説明します。
「ポカミスゼロへのアプローチ」は、10,000を超える事例を分析し、20の要因、20の対策を提案します。
本アプローチにより今まで悩んでいたポカミスの発生メカニズムが明確に認識でき、自職場に合った対策を的確に打つことができます。

更に、設計ミス、サプライヤー・海外工場の品質向上のアプローチを用いて説明します。
品質は、最終的には人のやる気に依存します。
「モラルアップへのアプローチ」では、現場作業者をやる気にさせる8つの施策、それを実現するための監督者のあるべき姿を説明します。
モラルアップにより、品質を高次元で維持できるようになります。
本セミナーを聞き、実践することにより不良は必ずゼロになります。
そして、「不良って、こんなに簡単にゼロになるんだ。一体自分は今まで何に悩んでいたんだろう」という実感を持っていただけます。

参加者の声

- ・実体験からの講義は、はっきりしており、説得力があった。
- ・今までの考え方の間違えに気づくことができた。
- ・聞いていても飽きずに、面白く勉強できた。

■ プログラム

2日間 10:00～16:30 【昼食】 12:30～13:30

1日目	2日目
<p>1 不良ゼロの9 原則</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則-1：不良は結果 ・原則-2：不良の要因は71 ・原則-3：対策は55 ・原則-4：改善ツールは10 ・原則-5：要素別改善 ・原則-6：データ分析 ・原則-7：発生工程の見つけ方 ・原則-8：現物・現場 ・原則-9：現象の連鎖 <p>「なぜなぜ分析」はもういらない ・5つのべからず ・不良ゼロの9原則 ・不良ゼロへのアプローチ</p> <p>2 異物ゼロへのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異物は感性 ・異物の経験則 ・異物不良の発生メカニズム ・異物の正体 ・13の発生源 ・5つの伝達経路 ・品質と生産性の両立 <p>3 ポカミスゼロへのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポカミス20の要因 ・人の改善に対する方程式 ・知らなかった対策(NG/OK シート) ・ルールを守らせるには ・うっかり対策(作業者思いの対策) ・AIによるポカミス対策：検査ミス、入力ミス、判断ミス(デモンストレーション) ・ポカミス20の対策 ・3つのアプローチ ・小集団活動での進め方 ・質疑応答による要因探し ・チェックリストによるコミュニケーション 	<p>4 ビデオ標準整備へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準整備へのアプローチ ・ビデオ標準作成へのアプローチ <p>5 キズゼロへのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キズは結果 ・個別改善 ・総合対策 <p>6 クレームゼロへのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、日本の品質が危ない ・クレームの原因 ・マインドチェンジ ・顧客条件による全数検査 ・検査のあるべき姿 <p>7 設計、購買、海外工場へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計の実態 ・設計ミス28の要因 ・設計ミスをなくすには ・サプライヤーの実態 ・品質向上のための施策 ・海外工場における品質向上：部品、検査、異物、NG/OK シート <p>8 モラルアップへのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モラルとは ・モラル低下の原因 ・動機付け ・やる気にさせる8つの施策：目標を与える→成功させる→ほめる ・尊敬される上司になる：7原則と6つの言動・姿勢

※プログラム内容は変更される場合があります。 ※参加者のご希望によりセミナーの時間配分が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。

